

案内

聖歌隊 クリスマス奉唱会 ～9つの朗読とキャロルの祭典～

日程 12月17日(土) 16時30分開演
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂
入場無料

大学クリスマス礼拝

青山キャンパス

日時 12月20日(火) 18時30分～19時30分
場所 ガウチャー記念礼拝堂
説教 「真っ暗闇の中で」
増田 琴(日本基督教団経堂緑岡教会牧師)

相模原キャンパス

日時 12月22日(木) 18時30分～19時30分
場所 ウェスレー・チャペル
説教 「クリスマスの反対は？」
神代真砂実(東京神学大学教授)

メンバーを募集しています

聖歌隊、ハンドベル・クワイア、ゴスペル・クワイア、青山キリスト教学生会(ACF)、コンテナラリー礼拝学生奉仕に関心のある方は、宗教センター(青山間島記念館1階、相模原ウェスレー・チャペル1階)までお申し出ください。

「キリスト教活動のしおり」をご覧ください

宗教センターのホームページから「キリスト教活動のしおり」を見ることができます。

<https://www.aoyamagakuin.jp/outline/christ/relation.html> QRコード▶



2022年度 クリスマス献金送付先

今年度も皆様の御協力を御願い致します。

●ミャンマーへの人道支援(特定非営利活動法人パルシックを通して)

ミャンマー各地で市民による抗議デモが続き、軍がデモ参加者に銃口を向ける事態となり、虐殺、性暴力、略奪、村の焼き払いなど国軍からの弾圧に人々は安全な場所を求めて移動を続けています。市民不服従運動に参加したために収入を失った人々への生活支援として送ります。

●社会福祉法人カリヨン子どもセンター

さまざまな事情で、家庭などで、安全に暮らすことができないと感じている子どもが緊急で駆け込むことができる居場所です。子どもは無料で子どもシェルターを利用でき、児童福祉の資格をもつ職員が相談のり、シェルターでの生活をサポートします。シェルターで過ごす子どもたちの生活を支えるために送ります。

●キーウ国立大学(Taras Shevchenko National University of Kyiv 本学協定校)

大規模なミサイル攻撃で、青山学院大学の提携校であるキーウの国立大学の建物が大きな被害を受けました。

ロシア軍の本格的な侵攻が始まって以来1日も閉鎖せずにきたキーウ国立大学は、ミサイル攻撃直後に修復作業を開始しました。冬期に向け、建物保全のための修繕が緊急課題となっています。

宗教センター問合せメールアドレス: agcac@aoyamagakuin.jp

青山学院大学礼拝週報

2022.12.12.

待降節第3週

No. 30

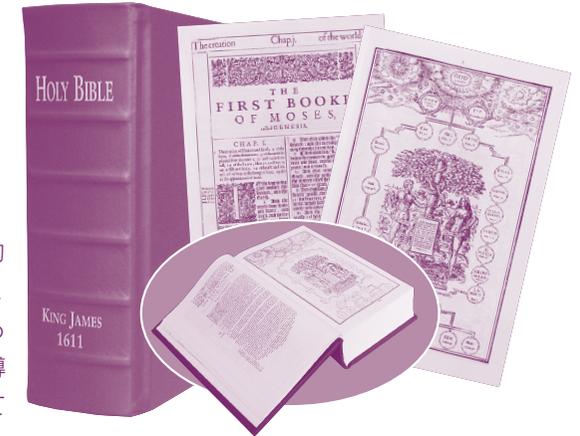
教会史の人々 [14]

「内村 鑑三」
(1861-1930)

内村鑑三は明治大正期の代表的なキリスト者です。内村は、「少年よ、大志を抱け」という言葉で知られるW.S.クラークがその第1期生を指導した札幌農学校に、第2期生として入学しました。そして在学中に1期生の影響をうけ洗礼を受けました。

卒業後は水産研究に従事しましたが、米国のアマースト大学に留学しキリスト教理解を深め、帰国後、幾つかの学校で教鞭を執ります。しかし、第一高等学校嘱託教員時代に、教育勅語の奉戴式において「奉拝」を拒み、軽く会釈だけで済ませたことが問題となり辞職、独立伝道者の道を歩むこととなります。このことは「教育と宗教の衝突」論争となりましたが、唯一の神の前にすべての人間的権威は相対化されるとの明白な信仰が示されたことは日本の歴史の中で特筆すべきことです。

内村は文筆活動によって社会の諸問題を論じ、またキリスト教伝道者として聖書研究会に力を入れ、多くの有為な人材を世に送り出しました。その影響力は強く、政治家から教育者にまで及んでいます。またその独立伝道の姿勢は、無教会と言われる人々によって現在も受け継がれています。



キング・ジェームズ版英語聖書複製版(宗教センター蔵)

今年度の主題聖句

喜ぶ者と共に喜び、泣く者と共に泣きなさい。

(ローマの信徒への手紙 第12章15節)

今週の聖句

「玉座の中央におられる小羊が彼らの牧者となり 命の水の泉へと導き 神が彼らの目から涙をことごとく 拭ってくださるからである。」(ヨハネの黙示録 第7章17節)

解説：たくさん涙が流された年でした。家庭で、学校で、病院で、路上で、戦場で。でももう泣かなくて良いのです。私たちのもとにイエスさまが来てくださって、涙を拭ってくださるのです。もう泣かなくて良いよ、私がいつでもいつまでもあなたと一緒にいるよ。だからここからまた共に新しく歩んでいこうとあたたかく呼びかけてくださる主の御声が今響きます。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時)

12月12日(月)

司式 八木 隆之
説教 小野 慈美
(捜真バプテスト教会牧師)

前奏 奏楽 坂戸 真美
招詞
讃美歌 (灰色) 280 (4節)
聖書 ヨハネ 1:14
ルカ 2:20
(新160頁、新102頁)
説教 「景色を変える言葉」
祈祷
頌栄 (灰色) 28
祝祷
後奏

12月13日(火)

説教 島田 由紀
(大学宗教主任)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 233 (1節)
聖書 マタイ 6:25～30
(新10頁)
説教 「いのちのよそおい」
祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝祷
後奏

12月14日(水)

司式 森島 豊
説教 飯田 仰
(日本同盟基督教団国外宣教総主事)

前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (灰色) 280 (1節)
聖書 Iコリント 2:1～5
(新295頁)
説教 「人の知恵ではなく」
祈祷
頌栄 (灰色) 27
祝祷
後奏

12月15日(木)

司式 左近 豊
説教 吉岡 光人
(吉祥寺教会牧師)

前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 (灰色) 278 (1節)
聖書 マタイ 2:1～12
(新2頁)
説教 「別の道を通って帰る」
祈祷
頌栄 (灰色) 29
祝祷
後奏

夕礼拝／短大礼拝堂

(火・18時30分～19時)

夕礼拝

12月13日(火)

コンテンポラリー礼拝

聖書 ルカ 2:28～32
(新103頁)

メッセージ

「待ち望む人」

朝岡 勝
(東京キリスト教学園理事長・学園長)

ワーシップ・ディレクター
塩谷 達也

12月16日(金)

司式 高砂 民宣
奨励 山本与志春
(青山学院院長)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) II64 (1節)
聖書 マタイ 5:43,44
(新8頁)
奨励 「過ちは
繰返ませぬから」
祈祷
頌栄 (茶色) 544
祝祷
後奏

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

12月12日(月)

司式 大宮 謙
説教 坂本 誠
(下北沢ナザレン教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 467 (1節)
聖書 申命記 11:26～28
(旧284頁)
説教 「神につながる
一本の道」
祈祷
頌栄 (灰色) 25
祝祷
後奏

12月15日(木)

司会 南部 和香
説教 高橋 誠
(八王子キリスト教会牧師)

前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (灰色) 267 (1節)
聖書 ルカ 2:8～14
(新102頁)
説教 「神の決心の
クリスマス」
祈祷
頌栄 (灰色) 26
祝祷
後奏

12月13日(火)

司式 吉岡 康子
説教 米山 恭平
(広尾教会牧師)

前奏 奏楽 徳田 佑子
招詞
讃美歌 (茶色) 110 (1節)
聖書 Iヨハネ 4:9～11
(新433頁)
説教 「互いに
贈り合いなさい」
祈祷
頌栄 (茶色) 540
祝祷
後奏

12月16日(金)

説教 塩谷 直也
(大学宗教部長)

前奏 奏楽 鷺 晶子
招詞
讃美歌 (灰色) 418 (1節)
聖書 マタイ 5:4
(新6頁)
説教 「やりたいことが
なくても
いいじゃないか」
祈祷
讃美歌 (灰色) 418 (2節)
祝祷
後奏

12月14日(水)

司会 David Reedy
説教 長谷川洋介
(小平教会牧師)

前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (茶色) 338 (1節)
聖書 コヘレト 2:24
(旧1021頁)
説教 「何のために生きるか」
祈祷
頌栄 (茶色) 542
祝祷
後奏

聖書(旧):旧約聖書

聖書(新):新約聖書

讃美歌(灰色):讃美歌21

讃美歌(茶色):讃美歌・讃美歌第二編